

# コミュニティ中野小屋通信

第17号

発行所  
コミュニティ中野小屋  
発行責任者 真嶋民雄

あけまして  
おめでとうございます



コミュニティ中野小屋  
会長 真嶋 民雄

地域の皆様に於かれましては、お元気で新年をお迎える事と拝察申し上げます。予想されていた暖冬が一変し、十二月に入ると大荒れの天気が続きましたが被害などは無かったでしょうか。昨年は大幅な米価の引き下げで農家にとっては大打撃となり、「めでたさも(中ぐらいどころか)、先行き不安のおらが 春」の様な感さえ致します。農業を取り巻く情勢は今後ますます厳しさを増しなかなか将来展望が描きにくい状況下にあります、くわえて超高齢化が猛烈な勢いで進み介護保険の改定もあり、要支援者に対する、ゴミ出しや、買い物、通院等の生活支援が自治会、町内会など地域コミュニティが担う事になりそうです。当地域においては伝統の強い《絆》で乗り越えていける事と思います。地域のみんなの力を結集して地域力の向上に努めたいと思います。どうぞ今年もよろしくお願ひ申し上げます。



## 防災は地域で

自治連防火連(会長 玉木英一)、防犯協会(会長 朝妻浩樹)、消防団中野小屋分団(分団長 毛利健一)、警察中野小屋駐在(巡査長 池田充之)、合同による《歳末警戒》を十二月二十一日(日)〜二十七日(土)までの一週間実施しました。『火の用心』、『戸締まり』をしっかり励行することは勿論、年々増加している『特殊詐欺』にも十分注意、警戒しなければなりません。

特に『特殊詐欺』にあつては自分ひとりですすめようとしないうで、家族への相談、話し合いが最大の防止策になります。災害、被害に遭わないようにしましょう。消防団中野小屋分団では、今年度分団長の交代がありました。大嶋喜芳(勘助)分団長から毛利健一(大友)新分団長へとバトンが渡されました。

大嶋前分団長には、消防活動を通して地域の安心と安全のために先頭にたつて活躍して頂きました。本当に有り難う御座いました。これからは別なステージでの御活躍をお願ひ致します。毛利新分団長は団員歴二十年のベテランで、副団長として大嶋分団長を補佐してきました。これからの御活躍に期待しております。



前分団長  
大嶋 喜芳

二十六年三月いっぱいまで、退団させて頂いた頂きました。団員中は、関係各位の皆様方には大変お世話になり、誠にありがとうございます。

これからは、わずかばかりでも、皆様方に恩返しできればと思っています。今後とも中野小屋分団をよろしく御願ひいたします。



新分団長  
毛利 健一

二十六年四月より中野小屋分団分団長に就任いたしました毛利です。誰もが安心して暮らせる地域を目指し、自分たちの地域は自分たちで守るという精神のもと、分団の活動能力の向上・維持に取り組んで参りたいと思います。皆様方のご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願ひ申し上げます。

# 『親子三代ふれあい会』開催

中野小屋地区の伝統行事である『親子三代ふれあい会』が十月十三日(体育の日)中野小屋中学校体育館で開催されました。これは昭和二十五年に始まった敬老会(今年で六十四回)が発展、拡大して(親子三代ふれあい会)となったもので平成二年に現在の行事名に変えてから、二十四回の開催となりました。

保育園児から小学生、みずほ園、みのり園、新潟あそか苑、消防団、地域のサークル団体、に加え中野小屋に大変ご縁の深い国民栄誉賞作曲家 遠藤実氏のご長女の、遠藤由美子(遠藤実記念館長)さんの特別出演があり、新たに手話コーラス(ねむの会)からも出演して頂きました。当日は大型台風十九号の接近が予想されるなか、眞島区長始め多くのご



来賓の皆様にご出席頂きました。また、元中野小屋郵便局長の高島卓様からは今年も記念の色紙を頂きました。大変有難うございました。

今年 百歳と米寿を迎えられた方

●百歳

(笠木)

近藤 トリ 様

●米寿

(小瀬)

明田川 ミヨシ 様

(道河原)

高橋 秀子 様

(金巻)

朝妻 ヤイ 様

(明田)

曾原 吉左エ門 様

(中野小屋)

田中 彦一 様

(前野)

田中 敏子 様

(保古野木)

小柳 文也 様

(山際)

熊谷 チイ 様

(阿部)

山 際 トキ 様

(太田)

阿部 ハナ 様

(椎谷)

太田 ハナ 様

(渡邊)

阿部 ハナ 様

(小竹)

渡邊 ワセ 様

(朝倉)

小竹 與二 様

(青柳)

朝倉 利昭 様

(藤石)

青柳 平一 様

(近藤)

藤石 ハル 様

(内藤)

近藤 ヨセ 様

(田中)

内藤 正一 様

(近藤)

田中 八重子 様

(小林)

近藤 勝 様

(田中)

小林 太郎 様

(伊藤)

田中 一太 様

(伊藤)

伊藤 チヨノ 様

(渡部)

伊藤 フサエ 様

(渡部)

渡部 愛子 様

(小林)

小林 きよせ 様

(今成)

小林 綾子 様

(小林)

今成 昭三 様

(小林)

小林 一雄 様

(横尾)

小林 一雄 様





# 第10回 瑞穂祭 開催

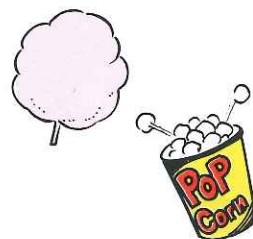
秋晴れの十月二十六日(日)JA新島みらい中野小屋支店をメイン会場に開催されました。瑞穂祭は、地区民体育祭に代わる地区行事として平成十五年から開催され今回で十回目となります。中野小屋中学校の文化祭《瑞穂祭》と同日開催で地区内の小学校(小瀬小、笠木小)、中野小屋中、みずほ園、みのり園、あそか苑や、地区内の方の、絵画、書、写真、手芸、工作、生け花、菊花などを展示し、農産物や農具、花卉などの即売等を行



い、JA提供のガラポン抽選会や、餅つきコーナー、わたあめ、ポップコーン、水風船つりは無料で振舞われ、人の途切れが無いほどの人気ぶりでした。中野小屋中グラウンドではランドゴルフの体験、消防団員による小型ポンプ操法も行われ、来場者も足をとめて体験したり、きびきびした動きに見入ったりしていました。今回も多数の作品が出品され多くの来場者の目を楽しませてくれました。自治会、コミ協、JA婦



人部、加工部、三校PTA、など地区をあげての協力があったこそその一日となりました。ご協力を頂きました全ての皆さんに感謝申し上げます。ありがとうございました。十一回目もぜひ開催しましょう。



# 西川クリーンアップ&整備状況この一年

毎年八月第一日曜日『西区一斉クリーンデー』に合わせて中野小屋地区でも小瀬小、笠木小、中野小屋中、新潟県振興局、西区役所、西蒲土改、西川をつくる会、地元自治会長はじめ有志の方のご協力をうけて、西川とその周辺のゴミ拾いを実施しました。三艘のボートで日頃手の届かない所まで綺麗にすることができました。また四月からは、西区の支援を受けて定期的にボートによるゴミ揚げを実施しましたが不慣れな事や、集中豪雨があったりで計画通りの作業が出来なかった事は大きな反省点



でした。西区、西蒲区の西川流域小学生による『西川流域子ども環境サミット』で小瀬小、笠木小児童が西川について学習した事や、ゴミの不法投棄をやめようという注意を喚起した事など「市報にいがた西区版」に掲載されました(十二月七日号)。

十一月十五日には、新潟県振興局主催の『水辺愛護保全団体交流会』に於いて『西川を守る会』佐藤荘威会長が中野小屋地区における取り組みについて活動発表をおこないました。

ハード面では小瀬橋上流で崩落危険箇所の護岸工事も行われました。年明けには左岸の、曾和と高山地区で浚渫工事が行われる予定です。



## 小瀬小・笠木小

### 川にごみを捨てないで

11月11日、西川多目的ホール(西蒲区曾根)で西川流域子ども環境サミットが開催され、西区、西蒲区の小学生が西川について学習したことを、劇や楽器演奏などを交えながら発表しました。

西区からは小瀬小の4年生と笠木小の3・4年生が参加しました。小瀬小の児童らは西川の水質や、西川の生物の種類などを特製マップを使い説明しました。

参加児童による意見交換では、「みんなでごみを拾う」「ポイ捨てをしないよう地域の人に呼びかける」など西川をきれいにするための意見が出されました。



小瀬小の児童によるステージ発表



西の子

通信

区内の小学校で行われた総合学習などの様子をお伝えします